令　和　８　年　３　月
さいたま市立木崎小学校

令和７年度　学校評価まとめ

児童学校評価　全１９項目

【９０パーセント以上が肯定的な回答をした質問】

１	授業では、課題の解決に向けてじぶんで考え、自分から取り組んでいますか。
２	授業の内容はよくわかりますか。
３	学校の中で、きまりや約束を守っていますか。
６	友だちと仲よく生活していますか。
７	給食を楽しみにしていますか。
８	毎日、そうじをきちんとしていますか。
１０	自分から「ありがとう」が言えますか。
１１	名前を呼ばれたら、元気よく返事をしていますか。
１３	毎日、安全に気をつけて、生活していますか。
１４	木崎小学校のことは好きですか。
１５	自分が住んでいる地域は好きですか。
１６	PC を活用して学習をしていますか。
１７	必要に応じて自分の心や体の状態（状況）を伝えることができますか。（中・高学年）
１８	人が倒れていたら、心肺蘇生等救命措置をしようと思いますか。（高学年）
１９	授業は自分にあった考え方、教材、学習時間などになっていましたか。（高学年）

【肯定的な回答が８０％未満の質問】

１２	困りごとや不安なことがあるときに、先生や学校いる大人にいつでも相談できますか。

学習に関して、非常に多くの児童が主体的に取り組み授業内容の理解ができると肯定的にとらえている実態がわかります。学校のきまりや、清掃、安全な生活についても、高い意識をもって生活しているようです。学校や地域に対しても好意的にとらえている児童が多いといえます。また、自分から「ありがとう」という感謝の気持ちを伝えることについても、多くの児童が「言える」と回答しており、学校・地域で目指す「ありがとうがあふれる学校・地域」の具現化に向けた取組が定着しつつあることが読み取れます。

「困りごとや不安なことがあるときに、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか」という質問については、悩みや不安について学校の中で相談しやすい環境が十分でないことがうかがえます。日頃からコミュニケーションを大切にし、相談しやすい関係を築くとともに、小さな SOS を見逃さないように、注意深く観察し、安心して学校生活を送ることができるようしていきたいと思います。そのために、多様な相談の機会や場の工夫をしながら、「困ったことがあった時に周りの大人に相談できる」と、子どもたちが思える環境づくりを学校と家庭が協力しながら進めていくことが重要であると考えます。

保護者評価　全２１項目

【９０パーセント以上が肯定的な回答をした質問】

１	学校は、学校教育目標を受け、授業や学校行事などの教育活動が実施されている。
３	学校は、子どもたちの基礎学力（知識・技能）の向上を図る指導を行っている。
４	学校は、思考力・判断力・表現力の育成を図る指導を行っている。
５	学校は ICT を活用した授業を行っている。
６	学校は子どもたちが運動に親しむための体育授業や体育的行事・活動を行っている。
８	学校は交通安全・生活安全・防災・防犯について自ら身を守る力を育てるための取組を行っている。
９	学校は子どもの健康を保持・増進するための取組を行っている。
１１	子どもたちは、学校給食を楽しみにしている。
１２	学校における食育（給食指導等）の指導を行っている。
１３	学校は保護者･地域の方々に広く情報を公開している。
１４	学校はＰＴＡや青少年育成木崎地区会などと連携し 保護者や地域の方々の願いに応える努力をしている。
１５	学校は地域人材や地域の教育資源を積極的に活用して教育活動を行っている。
１６	学校は授業参観・懇談会・学校行事等で教育活動を公開している。
１７	学校は集団生活や社会生活に必要なルールやマナーを守る態度を育てている。
１８	学校は子どもたちの安心・安全な居場所づくりに努めている。

【肯定的な回答が８０％を下回った項目】

２０	子どもたちは、進んであいさつができる。

本校の教育活動については、１５の項目で９０％以上の肯定的な評価をいただき、保護者の皆様から概ね満足をいただいていると読み取ることができました。昨年度、９０％以上の項目は９つだったので、前年比６項目増というのは、本校の取組がより肯定的に受け止めて頂いているという結果であると考えられます。これを受けて引き続き努力を重ね、より一層の向上を目指して取り組んでまいります。

今年度も運動会や音楽会など、全校で取り組む行事を大切にし、「皆で一つのものをつくり上げる」経験を子どもたちに提供することができました。学校評価の記述においても、行事を通して子どもたちが成長したことを喜ぶコメントが多くありました。

学習面においては、子どもたちの「自律した学び」を重視し、児童の自主性を育むことを目指しています。子どもたちが能動的に学べるような授業展開の工夫や ICT を活用した個別最適な学びを推進してまいりました。その一環として本年度は、「自主学習の手引き」を作成し、自ら学習する上での指針を示しました。これからも継続して丁寧な指導を進めてまいります。

学校の安心・安全な環境づくりにおいては、子どもたちが安心して学校生活が送れるよう、安全対策に努めてまいりました。今年度は、長年危険なため使用禁止となっていた大型遊具の撤去、落枝による危険性のある木々の伐採、通学時の安全を守るための電柱の移設、プール内の破損個所の事前の修繕、老朽化した校舎の危険個所の業者による点検及び修繕などに取り組んでまいりました。今後も安全な環境を整えるために、職員の毎月の安全点検や修繕を実施するとともに、教育委員会等と連携し、より安全な環境を整えるよう努めてまいります。

子どもたちの自発的なあいさつについては、本校の課題として挙げるべきものとなります。学校だけ、家庭だけで留まるのではなく、どこでも気持ちのよいあいさつができるよう、あいさつ運動、あいさつスタンプカード等工夫しておりますが、今後も大人が範を示し指導してまいります。保護者・地域の皆様と連携・協力を

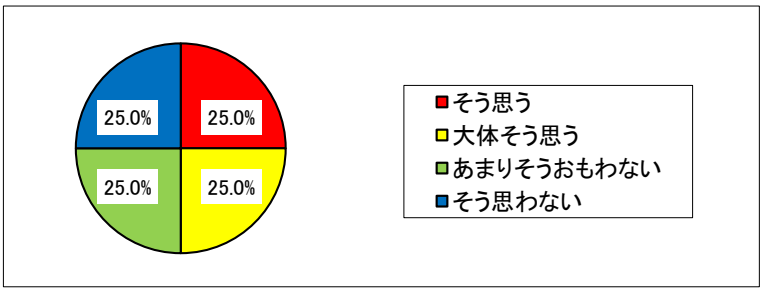
しながら、木崎小に関わる全ての大人で子どもたちの未来の笑顔のために、資質・能力を高めていきたいと考えております。

自由記述にいただいた意見については、肯定的なコメントや感謝の言葉が増え、教職員の大きな励みとなっています。改善を求める意見についても前向きに検討し、さらによい学校づくりに努めてまいります。ありがとうございました。

下にスクロールしていただくと、児童・保護者のアンケート結果がご覧にいただけます。

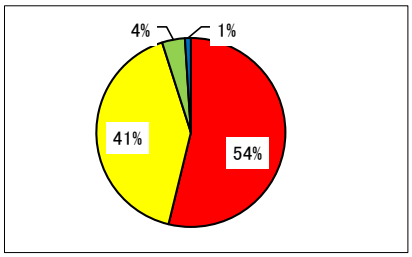
令和７年度学校評価【児童】

さいたま市立木崎小学校

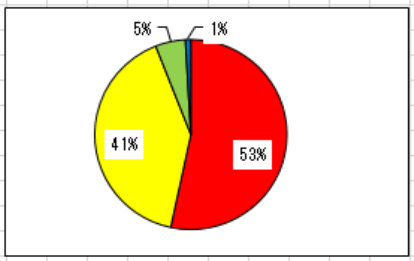


1 授業では、課題の解決に向けて自分で考え、自分から取り組んでいますか。

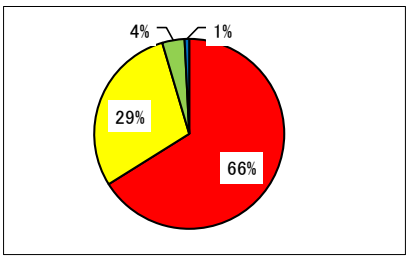
R7

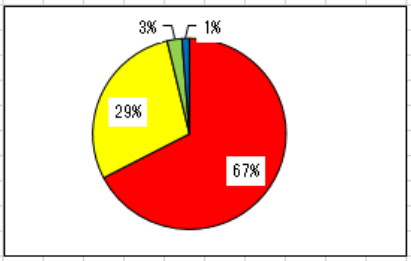


R6

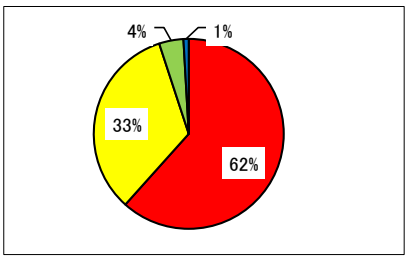


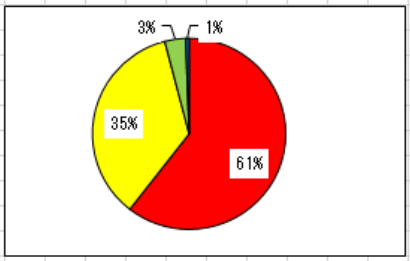
2 授業の内容はよくわかりますか。





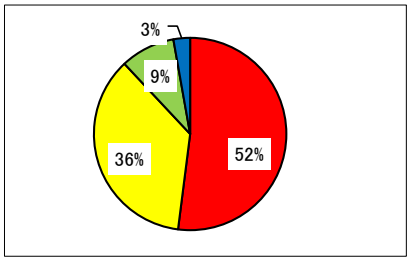
3 学校の中で、きまりや約束を守っていますか。



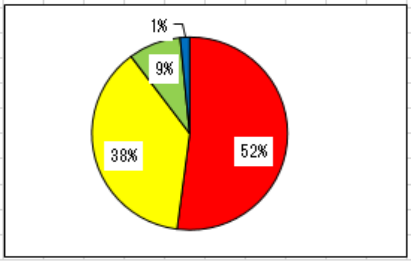


4 教室を整理整頓していますか。

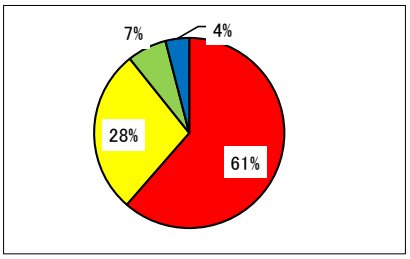
R7

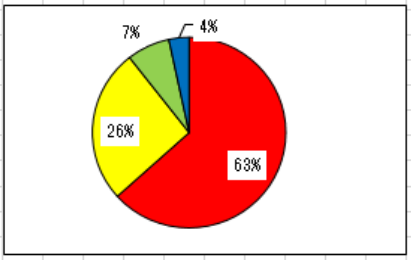


R6

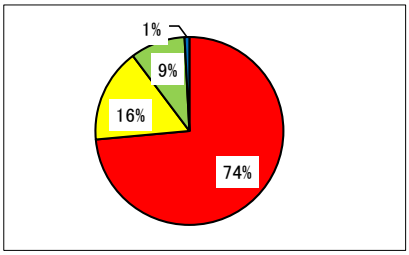


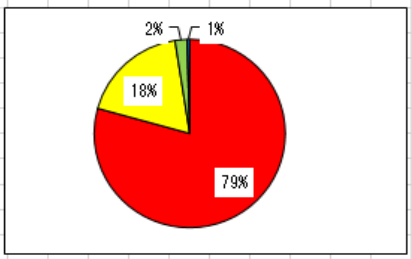
5 学校に行くのは楽しいと思いますか。





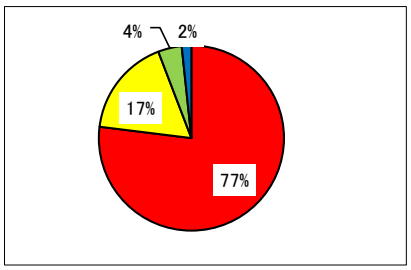
6 友だちと仲良く生活していますか。



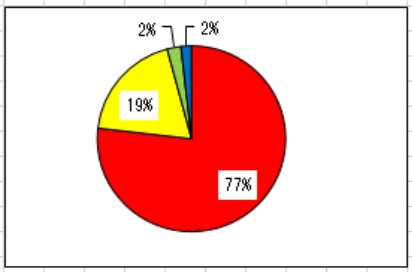


7 給食を楽しみにしてますか。

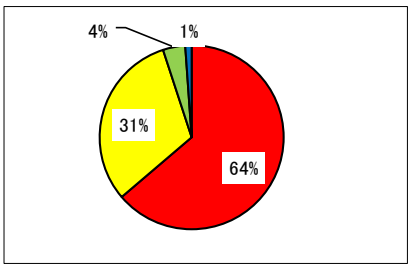
R7

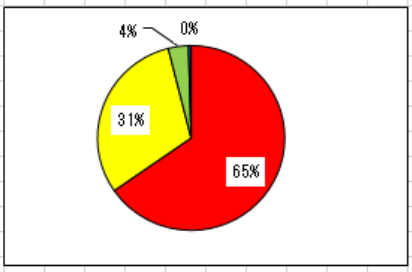


R6

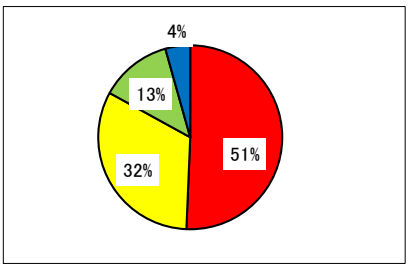


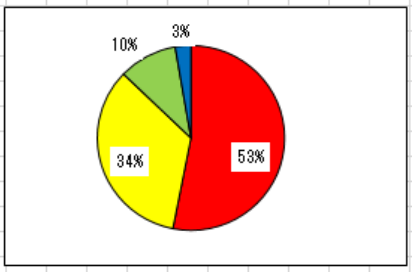
8 毎日、そうじをきちんとしていますか。





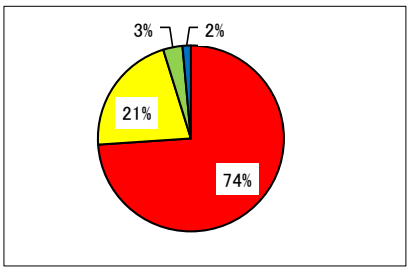
9 毎日、自分からあいさつをしていますか。



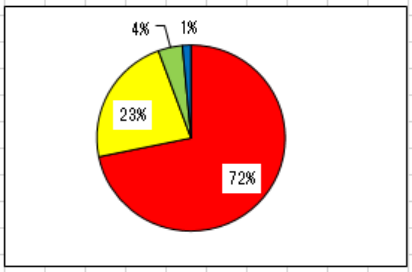


10 自分から「ありがとう」が言えますか。

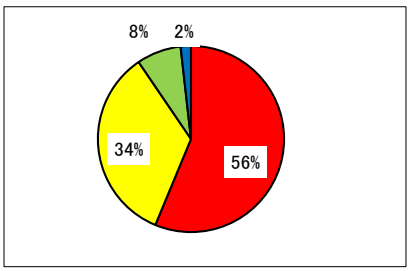
R7

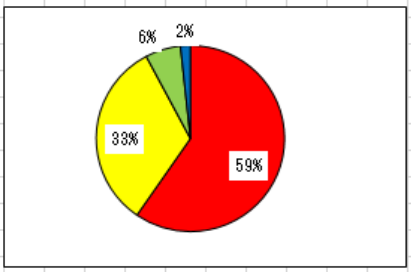


R6

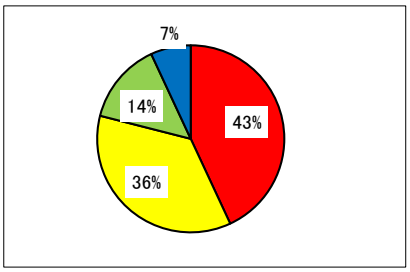


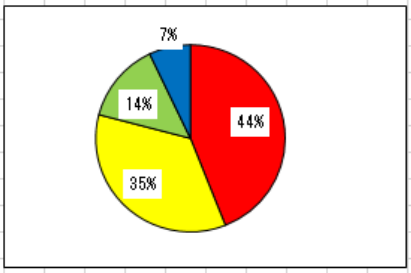
11 名前をよばれたら、元気よく返事をしていますか。





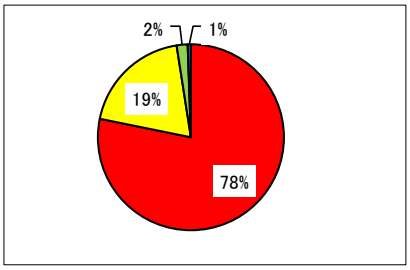
12 困りごとや不安なことがあるときに、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか。



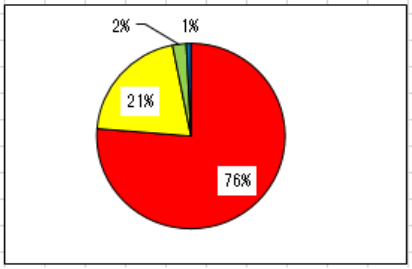


13 毎日、安全に気をつけて、生活していますか。

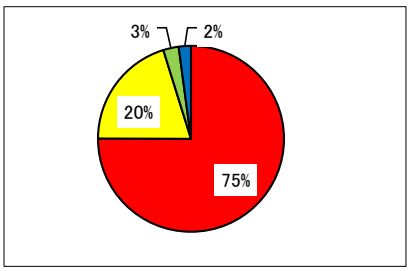
R7

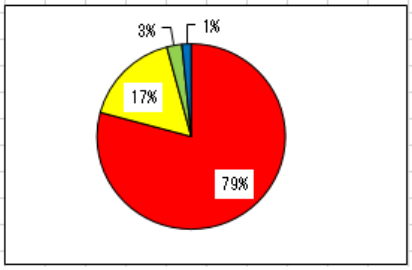


R6

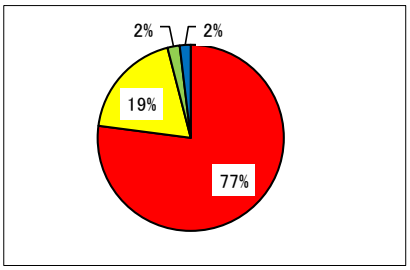


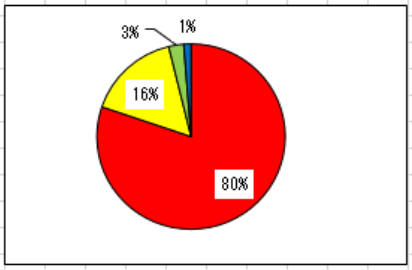
14 木崎小学校のことは好きですか。





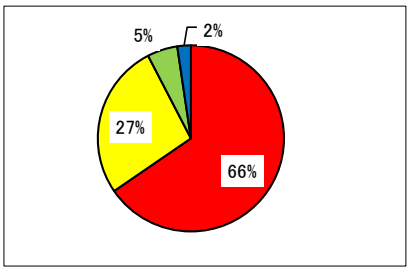
15 自分が住んでいる地域は好きですか。



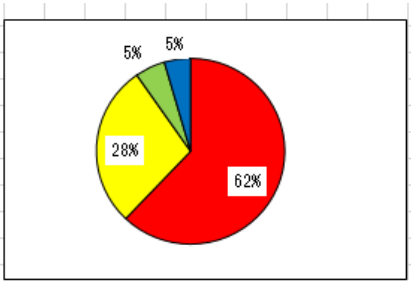


16 PCを活用して学習をしていますか。

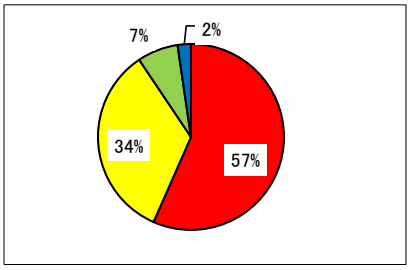
R7

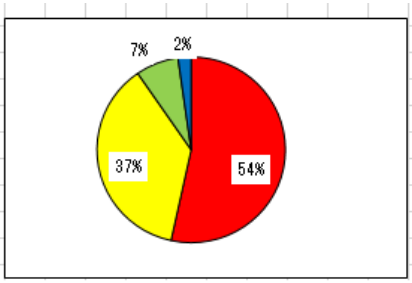


R6

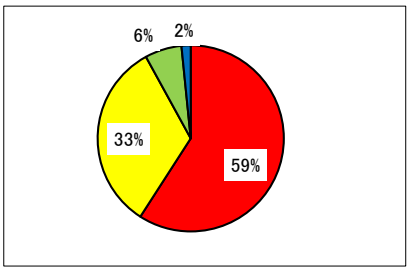


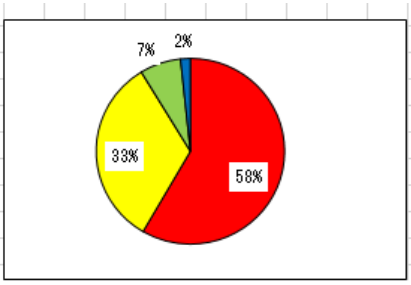
17 必要に応じて自分の心や体の状態（状況）を伝えることができますか。（中・高学年）





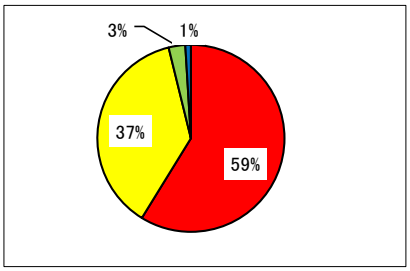
18 人が倒れていたら、心肺蘇生法等救命措置をしようと思いますか。（高学年）



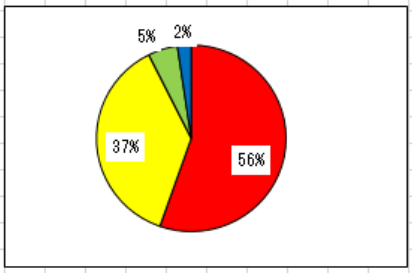


19 授業は自分にあった考え方、教材、学習時間などになっていましたか。（高学年）

R7

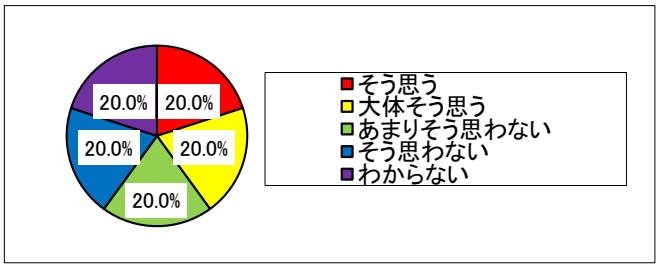


R6

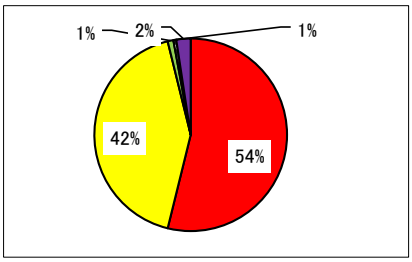


令和７年度学校評価【保護者】

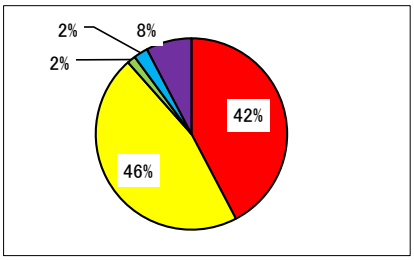
さいたま市立木崎小学校



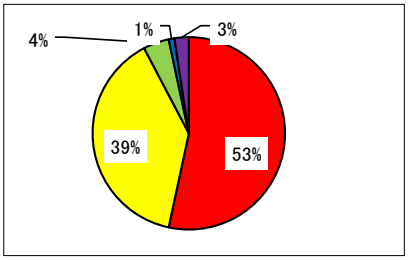
1 組織運営
学校は、学校教育目標を受け 授業や学校行事などの教育活動が実施されている。
学校教育目標 【未来の笑顔のために ～自ら学び 心豊かで たくましく 自律した子どもの育成～】



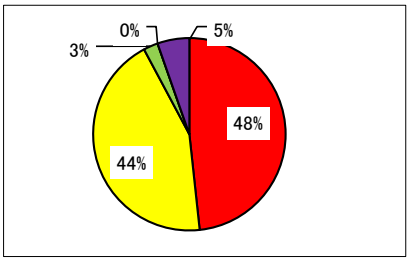
2 学力向上に関する取組（学校教育目標：「自ら学び」）
学校は、児童の実態に合わせた指導（わかりやすい授業）をしている。
例：定期的に授業についてのアンケートを実施したり、校内研修を行ったりして授業改善に努めています。



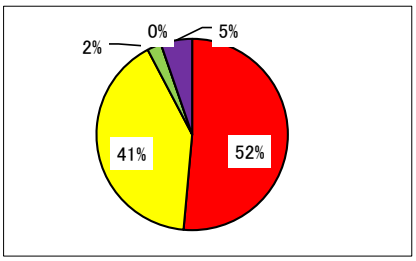
3 学力向上に関する取組（学校教育目標：「自ら学び」）
学校は、子どもたちの基礎学力（知識・技能）の向上を図る指導を行っている。
例：音読 漢字 計算などを継続して指導しています。



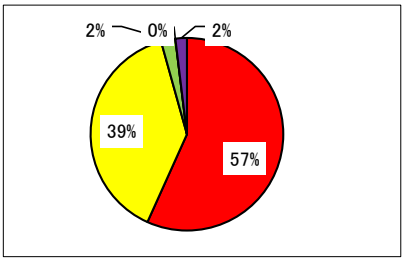
4 学力向上に関する取組（学校教育目標：「自ら学び」）
学校は、思考力・判断力・表現力の育成を図る指導を行っている。
例：考える時間の確保、意思決定の場、プレゼンテーション、ものづくり などの活動を授業等に取り入れています。



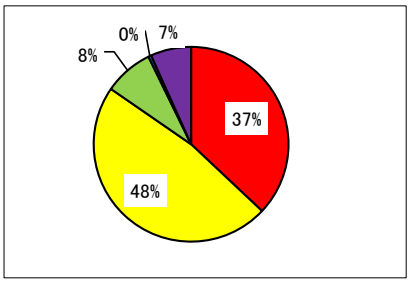
5 学力向上に関する取組（学校教育目標：「自ら学び」）
学校はICTを活用した授業を行っている。
例：１人１台端末、ミライシード、デジタル教科書 などを活用し、授業を行ってます。



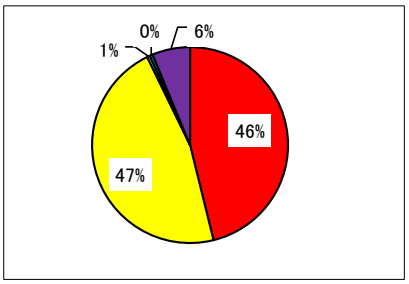
6 学力向上に関する取組（学校教育目標：「たくましく」）
学校は子どもたちが運動に親しむための体育授業や体育的行事・活動を行っている。
例：体育の授業、運動会 など内容を工夫しながら行っています。



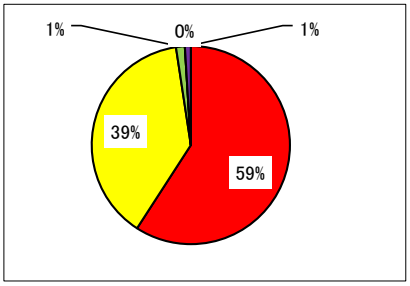
7 学力向上に関する取組（学校教育目標：「自律した子ども」）
子どもたちは、進んで学習に取り組んでいる。
例：自主学習、振り返り など学習したことを振り返る機会を多くとり、次の学習に活かすようにしています。



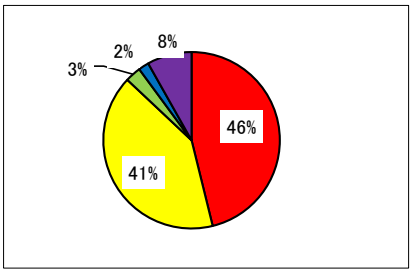
8 安心・安全に関する取組（学校教育目標：「自律した子ども」）
学校は交通安全・生活安全・防災・防犯について自ら身を守る力を育てるための取組を行っている。
例：避難訓練、交通安全教室、心肺蘇生法（高学年保健）、その他講話 などを行い、安全教育を行っています。



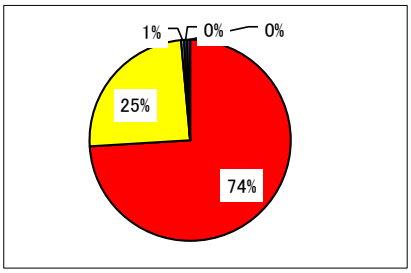
9 安心・安全に関する取組（学校教育目標：「自律した子ども」）
学校は子どもの健康を保持・増進するための取組を行っている。
例：すくすく、保健だより、はみがき指導、身体計測、健康診断、保健の授業 などを通して健康の保持・増進を図っています。



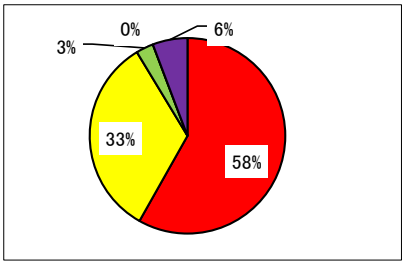
10 安心・安全に関する取組
学校は安心・安全な教育環境の整備を行っている。
例：毎月の安全点検のほか、こまめに教育環境の点検（タイル・手すりの修繕、水質検査、棚の転倒防止　等）を行い、迅速な修繕に努め、学校内の安全な環境づくりを進めています。



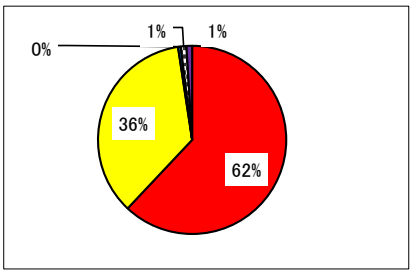
11 安心・安全に関する取組
子どもたちは、学校給食を楽しみにしている。
例：旬の食材を使った献立、毎日の放送による献立の紹介　など子どもたちが楽しく給食が食べられるような取組を行っています。



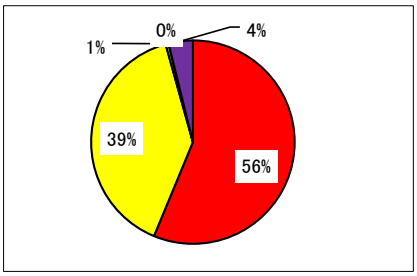
12 安心・安全に関する取組
学校における食育（給食指導等）の指導を行っている。
例：給食時の学級での指導、アレルギー対応、栄養教諭による授業　などで食育を行っています。



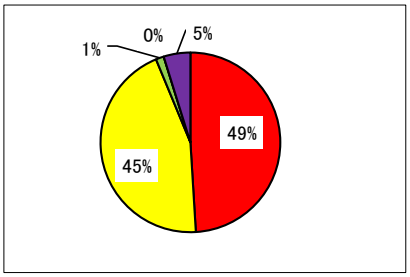
13 地域とともにある学校づくりに関する取組
学校は保護者・地域の方々に広く情報を公開している。
例：学校安心メール、学校ホームページの更新（学校だより、学年だより、児童の活動の様子）　などで情報発信を行っています。



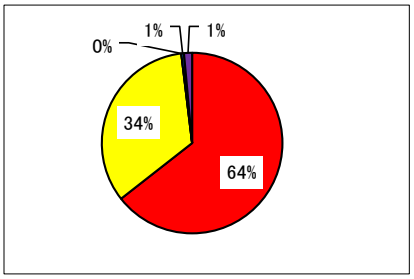
14 地域とともにある学校づくりに関する取組
学校はPTAや青少年育成木崎地区会などと連携し 保護者や地域の方々の願いに応える努力をしている。
例：ふれあいまつり、放課後チャレンジスクール、土曜チャレンジスクール　など地域・保護者の方々にご協力いただきながら子ども達の未来の笑顔の創出につながる活動に取り組んでいます。



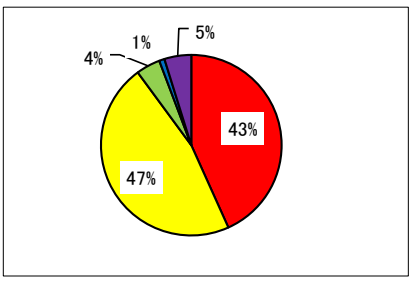
15 地域とともにある学校づくりに関する取組
学校は地域人材や地域の教育資源を積極的に活用して教育活動を行っている。
例：社会科、生活科、総合的な学習の時間、家庭科の授業、クラブ活動、放課後チャレンジスクール、土曜チャレンジスクール　などで地域の皆様と交流できる機会を設け、地域とともにある学校づくりに取り組んでいます。



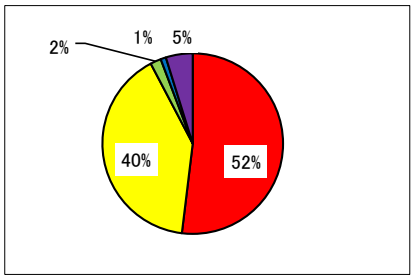
16 地域とともにある学校づくりに関する取組
学校は授業参観・懇談会・学校行事等で教育活動を公開している。
例：運動会、音楽会、入学式、卒業式、新1年生保護者相談会　など内容を工夫しながら行事を公開しています。



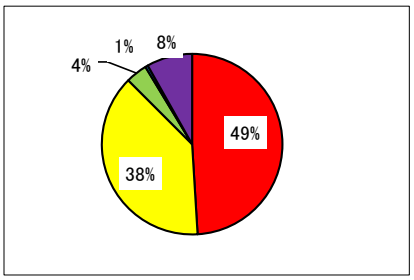
17 心の教育（学校教育目標：「心豊か」）
学校は集団生活や社会生活に必要なルールやマナーを守る態度を育てている。
例：あいさつ、返事、校外学習での適切な態度　など普段からルールやマナーについての指導を行っています。



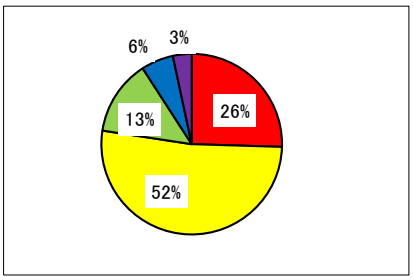
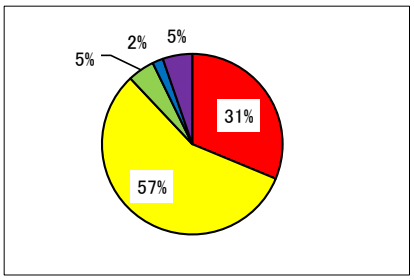
18 心の教育
学校は子どもたちの安心・安全な居場所づくりに努めている。
例：個人面談の設定、スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカー・さわやか相談員との連携、Solaるーむ　などの取組や窓口を作り、安心安全な居場所づくりに努めています。



19 心の教育
学校は子どもたちの悩み事やトラブル、保護者からの相談や要望に対して 親身になって対応している。
例：心と生活のアンケート、日常の連絡、教育相談日の設定、個人面談　などで情報を収集・共有してよりよい対応ができるよう努めています。



20 心の教育（学校教育目標：「心豊か」）
子どもたちは、進んであいさつができる。



21 心の教育（学校教育目標：「心豊か」）
子どもたちは、自分からありがとうが言える。